

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 長良特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和7年6月11日(水) 10:00～12:00
- 3 開催場所 長良特別支援学校 プレイルーム
開催にあたり、委員による校内見学と授業参観、学校紹介動画の視聴を実施した
- 4 参加者

会 長	井澤 尚子	長良医療センター 主任児童指導員
委 員	永井 裕也	岐阜聖徳学園大学 教育学部 准教授
	安藤 由美子	長良園芸
	嶋崎 喜代美	長良東公民館主事 (欠席)
	古田 潤奈	P T A会長
	加藤 みき	重症心身障がい在宅支援センターみらい 看護師
	白木 祥子	難病生きがいサポートセンター 自立支援員
	下平 悦子	長良医療センター 医療社会事業専門職
学 校 側	井原 誠	校長
	不破 明美	教頭
	堀 美和子	事務長
	浅野 泉	小学部主事
	毛利 久美子	中学部主事
	寺澤 康德	高等部主事
	落合 さや香	教務主任

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 学校運営基本方針について
 - ・令和7年度学校概要及び学校運営方針、校務分掌組織の説明
- (2) 教育活動の実際について
 - ・小学部の教育活動
 - ・中学部の教育活動
 - ・高等部の教育活動

意見1：丁寧の説明され、学校の様子がよく分かった。地域とつながっていききたいという学校の思いを感じ、地域の企業として初めて、全校児童生徒の作品展を地元企業内で開催した。お客様とのかかわりの中で、児童生徒の作品に対してたくさんの温かいメッセージが得られた一方で、学校についてはあまり知らない方もみられた。今後さらに、地域行事への参加の在り方を検討されるとよい。作品を通した児童生徒からの発信が地域とのつながりとなる他、学校を知ってもらうのにもよい活動となる。

意見2：・長良特別支援学校は病弱特別支援学校として全国的にも知られている。ICT機器機器の活用、地域への発信の取組みについて、今後益々期待している。

・資料「学校運営」の学校説明について表記されている「心肺疾患」という言葉については、現在そぐわないのではないかと。

・「元気な病弱教育」というスローガンを、児童生徒からもはっきりと確認するこ

とができる場所に掲げておくとよい。

- ・医療的ケアについて、教師と看護師がとても連携をされ、その体制について丁寧に説明されている。医療的ケアの大切さを目立たせがちであるが、医療的ケアを児童生徒の活動としての観点から捉えられるとよい。例えば、自立活動「健康の保持」として医療的ケアを捉えるという教育的な視点で捉えることができると、病弱教育や医療的ケアに関する教師の専門性にもつながるのではないかな。

- ・小学校や中学校、他の特別支援学校へ広く病弱教育について啓発、周知を行っていくことで、学校の存在意義を出していけるとよい。

意見3：突然難病となった児童生徒が地元の学校へ通いたいという意向を示した。だが、学校は対応について分からず困っている、という事案があった。そのような時に地元の学校にアドバイスがもっとでき、学校のセンターとしての機能、相談体制が周知されるよい。

意見4：・病院においても、外来で通院される筋ジストロフィーの子について、徐々に生活のしにくさが生じるなど、学校に合理的配慮を求めることがある。病院としても、長良特別支援学校を活用し、病院と学校でケースに応じて情報共有できるとよい。

- ・高等部卒業後は生活が大きく変わり、生徒や保護者は不安を感じている。そのような時、学校という居る場所があることや先生方からの支援があるということが本人への励みや安心になる。

意見5：・かかわりが一方通行になりがちなか中、いろいろなツールを使って自己表現ができる教育の姿を感じた。学校ならではのダイナミックな活動を設定していけると、児童生徒も大きな活動に参加したことが自信となってよい。

意見6：学校が一人一人にあった接し方をしていただいたり、案を出してもらったり、体調に合わせた活動を出してもらったりして、保護者として感謝している。

意見7：医療的ケアを必要とする児童生徒や、看護師がこの数年で大きく増えていることにおどろいた。また、コア・ティーチャーや校内外の支援体制について知ることができ、病院や自分自身に対するこれからに生かせる学びになった。

(3) 作業製品の価格について（作業製品価格審査会）

⇒中学部：学部教材費で材料を購入しており、それぞれの販売価格は、売上額が原材料購入費を超えない程度に設定している。

⇒高等部：県費で原材料を購入している。それぞれの販売価格は、市場価格と原材料費をもとに設定している。

6 会議のまとめ

- ・第1回の学校運営協議会では、参加全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。また、学校運営方針や各部の取組み状況等については、それぞれの立場から学校や児童生徒とのかかわりを交えながら多くの肯定的な意見を得た。また、本校の病弱教育支援センターの機能や地域とのつながり、卒業後の支援体制等、学校の存在意義に係る事柄について多くの意見を得た。

- ・作業製品価格審査会では、参加全委員より生徒の作業製品価格について承認が得られた。

- ・第2回では、地域への働き掛けや小中学校・病院との連携等、コア・ティーチャーや病弱教育支援センターの校外支援における取組みを中心に、学校運営の状況について経過及び成果、課題等を報告する。